

# フクト実力診断テスト

# 解答・解説集

## ご注意

フクトにて採点をご希望される方は、返信用封筒で4月17日(月)必着でお送りください。

解答記入用紙には採点結果(○や×)を記入しないでください。採点できないことがあります。

※17日を過ぎて到着した答案につきましては、成績資料作成はいたしかねますので、ご注意ください。



## もくじ

### ◇模範解答と解説

国語 .....	2～4ページ
数学 .....	5～8ページ
英語 .....	9～12ページ



## 成績資料について

成績資料発送は4月28日(金)を予定しています。

問題番号		模範解答	配点	
一	問一	A 熱帯林 ○	1	
		B 石けん	1	
		C 産業的	1	
		D 極めて	1	
		E 農場や	1	
	[1]	(1)	P 目 } [両解]	2
			Q 鼻	
	問二	(2)	[例] あわてるそぶりもない ★	2
		(3)	F 警戒	1
	G 森に		1	
	問三	3 ☆	2	
	[2]	問一	ようと ○	1
		問二	4	2
		問三	2	2
問四		視	2	
問五		4	2	
二	問一	数／を／数える／人／の／声／が／聞こえる (／) ○	1	
	問二	(1) A 三段 ○	2	
		B 歓声があが ○	2	
	(2)	真子は足	2	
	問三	(1)	C ひとり立ち	1
			D 羽根が折れ	1
			E 行けるとこまで行く	1
F 過酷			1	
(2)	[例] サシバの動きが速くて観察が難しい ★	2		

問題番号		模範解答	配点	
三	問一	こらえかね ○	1	
	問二	そちの刀～すまじき ○	1	
	問三	(1)	[例] 自分に刀を返して ☆	2
		(2)	2	1
	問四	(1)	ア こしらへ	2
			イ 宿を借り	2
			ウ 借りたる家	2
(2)	当意即妙	2		
四	問一	敬具 ○	2	
	問二	[例] 行う／開催する ○	2	
	問三	(1)	5	2
		(2)	[例] お越し／おいで／いらして	2
	問四	発信者	2	
問五	1	2		
<b>60点満点</b>				

〔マークの説明〕

- …… 基本事項の理解力を確かめる問題です。
- ☆ …… 総合的な読解力を確かめる問題です。
- ★ …… 「活用」型の問題で、県入試のねらいに沿った内容です。

※著作権の都合上、□ (1) 説明的文章 □ 文学的文章 の解説は省略しています。

□ (2) 語句などに関する問題

問二 費…12画／選択肢1：飛行機…9画，選択肢2：秘書…10画，選択肢3：肥料…8画，選択肢4：悲願…12画

問三 選択肢1：安川さん「家の台所にあるのは菜種油とオリーブ油とごま油～オリーブ油(2.2%)やごま油(1.4%)も〈資料1〉から外さないほうがよい」，選択肢3：平田さん「〈資料2〉から～パンなどのよく食べるものや洗剤などふだん使うものにも、パーム油が使われている～」，選択肢4：宮本さん「〈資料1〉も〈資料2〉も、表で示すと細かい数値が並んでいて詳しくてよい～」

「〈資料1〉が食用油だけに限定した資料ではないことをはっきり書いておくほうがよい。」と発言した人はいません。→選択肢2

問四 「イひと目でわかる（ように円グラフに変更して）」と同じ意味になる表現は、「(円グラフで示すほうが) 視覚的にわかりやすい」です。

問五 楷書 行書 「禾(のぎへん)」(…選択肢

禾 禾

4) の行書の4画目には、点画が重なるように折り返して小さな点画を省略する「点画の省略」がみられます。

□ 古典

『醒睡笑』

《現代語訳》 あるときに越後で、山伏が宿を借り(＝「問四(1)イ宿を借り」)た。そのとき、国主の出迎えに亭主も参上する際に、その山伏がさしていた刀の飾りも造りも、世にもすぐれたもの(＝「問四(1)アこしらへといひ、つくりといひ、世にすぐれたるもの」)だったのを(亭主が)借りて行き、まだ家に帰ってこない間に、越後一国に徳政の札が立った。そのうちに亭主が帰ってきて、刀を返さない。山伏は堪えかねて、(問三(1)〔例〕刀を私に返して／刀を返してくれるように問三(2)亭主に)何度も頼んだ。宿主(である亭主)が返事をするには、「あなたの刀を借りたことはまことである。しかしながら徳政の札が立った以上は、この刀も流れ(てあなたのもとを離れ)たのである。まったく返すつもりはない(問二そちの刀～すまじき)」という。訴訟になったので両者とも江戸に参上し、家康公の御前の直接の裁きとなった。そのときに京都所司代が(江戸に)下っていて、(家康公の)御前に控えていた。「この裁きはどのようにしたらよいか」とお言葉があり、(所司代は)謹んで、「手間のかかることでもないと存じ上げます。折よく(徳政の)札が立ったことで亭主が借りた刀を自分のものにしたのですから、また山伏が借りた家(＝「問四(1)ウ借りたる家」)も、みな山伏のものでございます」と申し上げられたので、家康公が感心なさりおほめになることが甚だしかった。即座の機転を利かせた指図(＝「問四(2)当意即妙の下知」)であったことだ。

問一 歴史的仮名遣い「こら<sup>か</sup>なづか<sup>か</sup>ね」

→現代仮名遣い「こら<sup>え</sup>かね」

問四 (2) 「所司代」は、「亭主」が借りていた刀が徳政令で流れたというならば、そのとき「山伏」が借りていた宿も流れて「山伏」のものになる、という機転の利いた判断を下し、筆者はその判断を〔A〕6行め「当意即妙の下知」と称賛しています。

## 四 文章の推敲・批正

問一 「拝啓」に対応する結語は「敬具」です。漢字の誤りがないよう注意して書きましょう。

問二 「やる」は口語的な表現で文書には適さないため、「〔例〕行う／開催する」などに修正します。

問三 (1) 動詞「来る」のP謙讓語である「参る」に、Q尊敬の意味を表す助動詞である「れる（られる）」を付けるのは誤った表現です。→選択肢5

(2) 文化祭に来るのは保護者の方なので、ここでは「参られて下さい」を、尊敬語である「〔例〕お越し／おいで／いらして下さい」などに修正します。

問四 《生徒会の話し合いの一部》中の内容のうち、発信者については《お知らせの下書き》に載っていません。「保護者の皆さま」の下の行の右側に、「海山中学校 生徒会執行部」と載せましょう。

問五 「練習や作成に～います」の一文は、主語に長すぎる修飾語が付いている（選択肢4）ことで、「練習や作成に懸命に取り組んでいる生徒」に限定された記述とも読める（選択肢3）上に、「懸命に取り組んでいる」・「精一杯取り組んでいます」と同じ意味の表現が重複（選択肢2）してわかりにくい表現になっています。読点の数については特に問題ありません。→選択肢1

問題番号	模範解答	配点
1	(1) 16 ◎	2
	(2) $4x + 10y$ ◎	2
	(3) $-1$	2
	(4) $x = 11$	2
	(5) $b = \frac{6-7a}{13}$	2
	(6) 4本 ◎	2
	(7) $25^\circ$ ☆	2
	(8) $\frac{3}{8}$	2
	(9) 記号：イ 式： $y = 6\pi x$ [両解]	2
2	(1) 0.22 [小数第2位]	2
	(2) ★ (説明) テレビの視聴時間の中央値がふくまれる階級は、A中学校が60分以上80分未満で、B中学校は40分以上60分未満であり、中央値はA中学校の方がB中学校より大きいので、A中学校の生徒の方がテレビの視聴時間が長いといえる。	4
3	(1) 48	3
	(2) 下記参照 ★	5

③(2)  
 (証明) 最も小さい整数を  $n$  とすると、真ん中の整数は  $n+2$ 、最も大きい整数は  $n+7$  と表される。最も小さい整数と真ん中の整数と最も大きい整数の和は、  

$$n + (n+2) + (n+7)$$

$$= 3n+9$$

$$= 3(n+3)$$
 であり、 $3 \times (\text{整数})$  となる。

問題番号	模範解答	配点	
4	(1) 分速 90 m ◎	2	
	(2) 2310 m	2	
	★	ア 140	1
		イ $y = 140x - 1020$	1
		ウ 2点 (18, 2000), (38, 3600) [両解]	1
		エ $y = 80x + 560$	1
		オ $x = \frac{79}{3}, y = \frac{8000}{3}$ [両解]	1
		カ 午後1時26分20秒	1
5	★	ア BC = DC	1
		イ CE = CA	1
		ウ $\angle BCE = \angle DCA$	1
		エ 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい	2
	(2) イ	2	
(3) $(225 - 2a)^\circ$ ☆	3		
6	(1) エ ◎	2	
	(2) $\frac{45}{2} \pi \text{ cm}^2$	3	
	(3) $\frac{9}{2} \text{ cm}^3$ ☆	3	

60点満点

※同じ値を表す分数や小数は正解とします。

〔マークの説明〕

- ◎ …… 基本事項の理解を確かめる問題です。
- ☆ …… 総合的な思考力を確かめるための、やや難しい問題です。
- ★ …… 県入試の傾向を踏まえた、記述力を強化する問題です。

# ●● 解説 ●●

## 1 各領域の小問題

(1)  $11 + (-5) \times (-1) = 11 + 5 = 16$

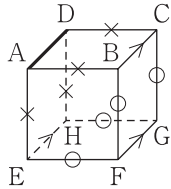
(2)  $10(x+7y) - 6(x+10y)$   
 $= 10x + 70y - 6x - 60y = 4x + 10y$

(3)  $x = -2, y = 9$  を  $-x - \frac{1}{27}y^2$  に代入して,  
 $-(-2) - \frac{1}{27} \times 9^2 = 2 - 3 = -1$

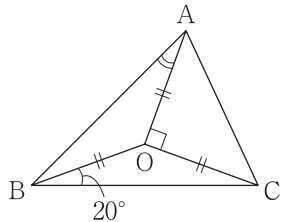
(4)  $-3(2x-4) = 1-5x$   
 $-6x+12 = 1-5x$   
 $-x = -11 \Rightarrow x = 11$

(5)  $7a + 13b = 6$   
 $13b = 6 - 7a \Rightarrow b = \frac{6-7a}{13}$

(6) AB, AE, CD, DH は AD と交わっています。BC, EH, FG は AD と平行です。よって、ねじれの位置にあるのは、BF, CG, EF, GH の **4本** です。



(7)  $OB = OC$  より,  
 $\triangle OBC$  は二等辺三角形です。  
 $\angle BOC$   
 $= 180^\circ - 2\angle OBC$   
 $= 140^\circ$



$\angle AOB = 360^\circ - (\angle AOC + \angle BOC) = 130^\circ$   
 $OA = OB$  より,  $\triangle OAB$  は二等辺三角形です。  
 よって,  $\angle OAB = \frac{180^\circ - \angle AOB}{2} = 25^\circ$

(8) 3枚の硬貨の出かたは全部で8通りです。

	10円	50円	100円	合計
表	表	表	表	160
		裏	裏	60
	裏	表	表	110
		裏	裏	10
裏	表	表	表	150
		裏	裏	50
	裏	表	表	100
		裏	裏	0

100円より大きいとは、100円をふくみません。  
 よって、表の出た硬貨の合計金額が100円より大きい(101円以上)のは3通りあるので、求める確率は  $\frac{3}{8}$  です。

(9) ア:  $30 - 4 \times x = y$   
 $\Rightarrow y = -4x + 30$  (一次関数)

イ:  $y = 2\pi \times 3x \Rightarrow y = 6\pi x$  (比例)

ウ: 関数ではありません

## 2 データの活用

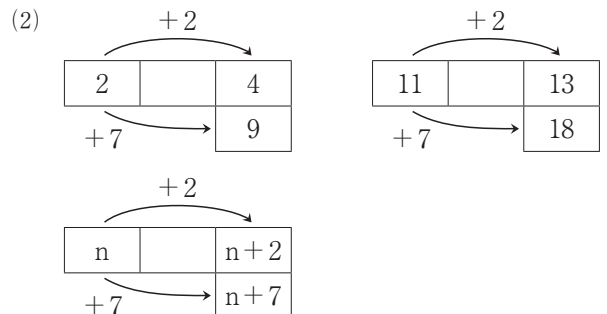
(1) 最初の階級から、ある階級までの相対度数の合計を累積相対度数といいます。よって、A中学校の40分未満の累積相対度数は、0分以上20分未満の階級の相対度数と、20分以上40分未満の階級の相対度数の合計なので、

$$\frac{12}{110} + \frac{12}{110} = \frac{24}{110} = 0.218\cdots \Rightarrow 0.22$$

(2) A中学校の度数の合計は110より、中央値がふくまれる階級は大きさの順に並べたとき55番目と56番目がふくまれる階級です。よって、A中学校の中央値がふくまれる階級は60分以上80分未満の階級です。B中学校の度数の合計は120より、中央値がふくまれる階級は大きさの順に並べたとき60番目と61番目がふくまれる階級です。したがって、B中学校の中央値がふくまれる階級は40分以上60分未満の階級です。

## 3 文字式の利用

(1) 最も小さい整数が13のとき、真ん中の整数は15、最も大きい整数は20より、最も小さい整数と真ん中の整数と最も大きい整数の和は、  
 $13 + 15 + 20 = 48$



(最も小さい) + (真ん中の) + (最も大きい) より、

$$n + (n+2) + (n+7) = 3n + 9$$

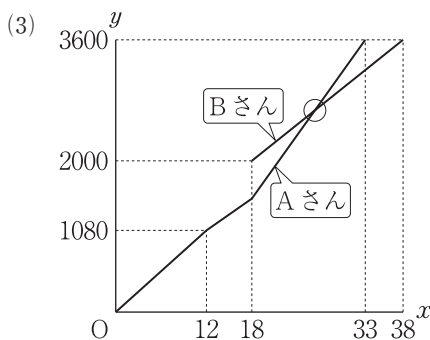
$$= 3(n+3)$$

$3 \times (\text{整数})$  と表せるので、3でわりきれます。

## 4 関数の利用

(1) グラフより、Aさんは12分間で1080m進んだので、 $\frac{1080}{12} = 90 \Rightarrow$  **分速90m**

(2) Aさんは午後1時12分から午後1時18分の間に分速70mで進むので、Aさんが午後1時15分にいるのはAさんの家から  
 $1080 + 70 \times (15 - 12) = 1290$  (m) 離れた地点です。  
 よって、AさんがAさんの家を出発してから15分後にAさんのいる地点から百貨店までの距離は  
 $3600 - 1290 = 2310$  (m) です。



上図は、AさんのグラフにBさんのグラフをかき加えたものです。

<Aさんについて>

Aさんは午後1時18分から午後1時33分の間に分速140mで進み、午後1時33分にAさんの家から3600m離れた百貨店に着くので、 $18 \leq x \leq 33$ におけるAさんについてのグラフは、傾きが140で、点(33, 3600)を通る直線です。

Aさんの式を  $y = 140x + b$  として、座標の値を代入すると、 $3600 = 140 \times 33 + b \Rightarrow b = -1020$

よって、Aさんの式は、 **$y = 140x - 1020$**  … ①

<Bさんについて>

Bさんは午後1時18分にAさんの家から2000m離れた地点におり、午後1時38分にAさんの家から3600m離れた百貨店に着くので、Bさんについてのグラフは、**2点(18, 2000), (38, 3600)**を通る直線になります。

Bさんの式を  $y = cx + d$  として、2点の座標の値をそれぞれ代入すると、

$$\begin{cases} 2000 = 18c + d \\ 3600 = 38c + d \end{cases} \Rightarrow c = 80, d = 560$$

したがって、Bさんの式は、 **$y = 80x + 560$**  … ②

<BさんがAさんに追いつかれた時刻>

①, ②を連立方程式として解くと、

$$x = \frac{79}{3}, y = \frac{8000}{3}$$

$18 \leq x \leq 33$  だから、これは問題にあいます。

$$\frac{79}{3} = 26\frac{1}{3} = 26\frac{20}{60} \text{ より、午後1時26分20秒}$$

**確認しよう!**

☆ **2点の座標がわかっているときの1次関数の式の求め方** ☆

- ① 2点の座標から直線の傾きを求めて、次に切片を求める方法
- ② 求める1次関数の式を  $y = ax + b$  とし、2点の座標の値をそれぞれ代入して、 $a, b$  の連立方程式とみて求める方法

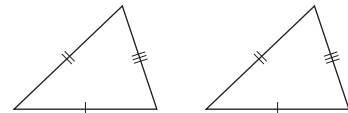
## 5 平面図形

(1)

**確認しよう!**

☆ **三角形の合同条件** ☆

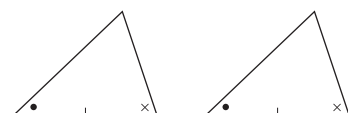
- ① 3組の辺がそれぞれ等しい



- ② 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい



- ③ 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

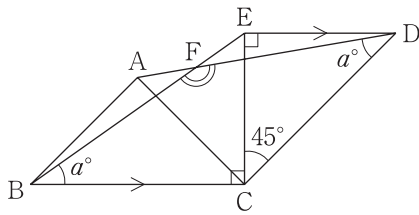


(2) ア:  $\angle CBE < 45^\circ$ ,  $\triangle EDC$  は直角二等辺三角形なので  $\angle CDE = 45^\circ \Rightarrow$  正しくない

ウ: CA と DC の長さは等しくない  $\Rightarrow$  正しくない

エ: AB と ED の長さは等しいが、これは  $\triangle ABC \equiv \triangle EDC$  であることからわかるので、 $\triangle BCE \equiv \triangle DCA$  から新たにわかることではない  $\Rightarrow$  正しくない

(3)



$\triangle EDC$  は  $CE = ED$ ,  $\angle CED = 90^\circ$  の直角二等辺三角形で,  $BC \parallel ED$  より, 平行線の錯角は等しいから,  $\angle BCE = \angle CED = 90^\circ$

また,  $\angle DCE = 45^\circ$  より,  
 $\angle BCD = \angle BCE + \angle DCE = 135^\circ$

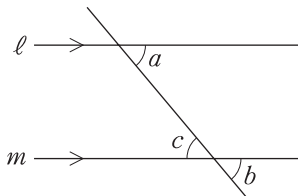
$\triangle BCE \equiv \triangle DCA$  より,  $\angle CBE = \angle CDA = a^\circ$   
 四角形  $BCDF$  で, 四角形の内角の和は  $360^\circ$  より,  
 $\angle CBF + \angle BCD + \angle CDF + \angle BFD = 360^\circ$   
 $\Rightarrow \angle BFD = 225^\circ - 2a^\circ$

確認しよう!

☆ 平行線の性質 ☆

$l \parallel m$  のとき, 次のことが成り立つ。

- ① 同位角は等しい。 ( $\angle a = \angle b$ )
- ② 錯角は等しい。 ( $\angle a = \angle c$ )



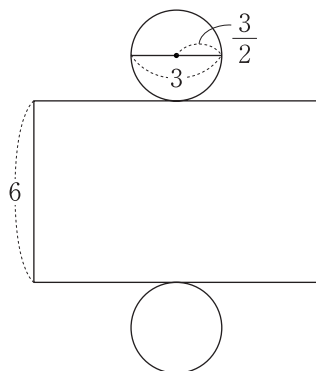
⑥ 空間図形

- (1) 立体を真正面から見た図を立面図, 真上から見た図を平面図といいます。円柱を真正面からみると, 底面の円の直径が  $3\text{ cm}$  で高さが  $6\text{ cm}$  なので, 縦の長さの方が横の長さより長い長方形になります。また, 真上から見ると円なので, 投影図は **工** です。

- (2) 右図は円柱の展開図です。

表面積を底面積と側面積に分けて考えます。

底面の円の直径が  $3\text{ cm}$  なので, 半径は  $\frac{3}{2}\text{ cm}$  です。



<底面積を求める>

底面の円は半径が  $\frac{3}{2}\text{ cm}$  なので,  
 $(\text{底面積}) = \pi \times \left(\frac{3}{2}\right)^2 = \frac{9}{4}\pi (\text{cm}^2)$

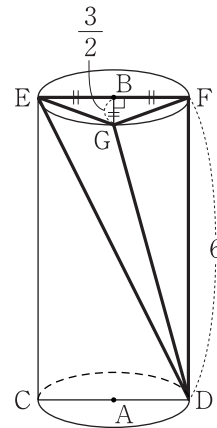
<側面積を求める>

円柱の側面の展開図は長方形で,  
 (縦の長さ) = (円柱の高さ)  
 (横の長さ) = (底面の円周の長さ) なので,  
 $(\text{側面積}) = 6 \times 2\pi \times \frac{3}{2} = 18\pi (\text{cm}^2)$

<表面積を求める>

(円柱の表面積) = (底面積)  $\times$  2 + (側面積)  
 $= \frac{9}{4}\pi \times 2 + 18\pi = \frac{45}{2}\pi (\text{cm}^2)$

(3)



4点  $D, E, F, G$  を頂点とする立体は三角錐  $DEFG$  になります。三角錐  $DEFG$  で, 底面を  $\triangle DFE$  とすると,  $\triangle DFE$  は円柱の底面の円  $B$  に垂直なので, 三角錐  $DEFG$  の高さは  $BG$  と考えることができます。  $BG$  は円  $B$  の半径なので,  $BG = \frac{3}{2}\text{ cm}$

よって, 求める体積は,

$$\begin{aligned} & \frac{1}{3} \times \triangle DFE \times BG \\ &= \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times EF \times DF \times BG \\ &= \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 3 \times 6 \times \frac{3}{2} = \frac{9}{2} (\text{cm}^3) \end{aligned}$$

※底面を  $\triangle EGF$ , 高さを  $DF$  として考えることもできます。

確認しよう!

☆ 角錐・円錐の体積 ☆

$$(\text{体積}) = \frac{1}{3} \times (\text{底面積}) \times (\text{高さ})$$



問題番号		模範解答	配点
1	問題1	(1) イ ◎	1
		(2) エ	1
		(3) ウ	1
	問題2	(1) イ	1
		(2) ウ	1
		(3) エ	1
	問題3	(1) 20(歳)	1
		(2) Yes, is [両解]	2
		(3) Next, Saturday [両解]	2
		(4) wants, math, teacher [全解] ☆	2
問題4	[例] Yes, I was. / No, I wasn't. ★	2	
2	問1	(1) ウ	1
		(2) ア	1
		(3) イ	1
	問2	(1) meet	1
		(2) Why	1
		(3) interested	1
	問3	(1) sorry	1
		(2) February	1
	3	問1	(1) イ ◎
(2) ウ ◎			1
(3) エ			1
問2		(1) Where	1
		(2) Which	2
		(3) Whose, are [両解]	2
問3		(1) doesn't	2
		(2) will, be [両解]	2
		(3) How, did, go [全解] ☆	2

問題番号		模範解答	配点
4	問1	(1) エ, ア [両解] ◎	1
		(2) ウ, エ [両解]	1
		(3) エ, ウ [両解]	1
	問2	(1) studies	2
		(2) were, free, afternoon [全解]	2
		(3) We'll, arrive, station [全解] ☆	2
	問3	[例] I got up at six. ★	2
5	問1	(1) reading	2
		(2) last, month [両解]	2
	問2	① イ	1
		② ア	1
	問3	there is a lot of	2
	問4	[例] 川から水を得るために、何時間も歩かなければならないから。	2
	問5	ウ ☆	2
<b>60点満点</b>			

※日本語記述については、同様の表現であれば正解とします。  
 ※1問題4と4問3については、大文字、小文字、符号などにミスがあるとき、1つにつき-1点(表示は△)とします。

### 代替問題の答え

**問題1** (1)2 (2)1 (3)3

**問題2** (1)4 (2)2 (3)3

**問題3** (1) most

(2) must, take [両解]

(3) started, running [両解]

(4) me, something, to [全解]

**問題4** Is your father as tall as you?

### [マークの説明]

◎ …… 基本事項の理解を確かめる問題です。

☆ …… 総合的な思考力を確かめるための、やや難しい問題です。

★ …… 県入試の傾向を踏まえた、記述力を強化する問題です。

1 リスニングテスト

〔読まれた英文〕

- 問題 1** (1) Nanako eats rice and miso soup at six every morning.  
 (2) There are three bags in this picture. Lisa's bag is as big as Kate's but smaller than Ann's.  
 (3) Yesterday Yuji bought a notebook and two pencils at a shop. He paid two hundred yen for them.

**問題 2**

E = Emma T = Taro

- (1) E : Look at that cat. It's so cute.  
 T : Oh, yes! I like cats very much.  
 E : Me, too. I have two cats.  
 ( チャイム )  
 T : I don't have any cats, but I want to have one someday!
- ア** What animals do you like?  
**イ** How about you?  
**ウ** How many cats do you see?  
**エ** Do you like cats?
- (2) T : Last weekend, my father and I visited his friend in Kumamoto. We enjoyed staying there.  
 E : Really! ( チャイム )  
 T : No, we went there by car.  
**ア** Where does he live?  
**イ** How was your stay in Kumamoto?  
**ウ** Did you go there by train?  
**エ** Why did you go there?
- (3) E : Hi, Taro. What are you doing?  
 T : Hi, Emma. I'm looking for Tom.  
 E : ( チャイム )  
 T : Really? OK, I'll go there. Thank you, Emma.  
**ア** You know a lot about him.  
**イ** He is our good friend.  
**ウ** I'm sorry, I didn't see him.  
**エ** He's studying in the library now.

**問題 3** Hello, everyone. Today, I'm going to talk about my brother. He is twenty years old, and he is kind to me. I like him very much.

My brother is studying math at a college in Fukuoka. He is good at math. When I do my math homework, he often helps me. He wants to be a math teacher in the future. I think he will be a good teacher!

My brother likes playing soccer. He is on the soccer team at his college. Next Saturday he is going to have a soccer game. I'm going to watch the game with my mother.

Thank you for listening.

**問題 4** Were you at home last Sunday?

2 表現・語句

**問 1** (1) 後に English books と名詞の複数形がきているので, any を選びます。

- (2) 「～として」 as ~  
 (3) **ア** traditional 「伝統的な」  
**イ** delicious 「とてもおいしい」  
**ウ** beautiful 「美しい」

**問 2** (1) 「はじめまして。」 Nice to meet you.

- (2) 「(いっしょに) ~しませんか。」というときは, Why don't we ~? を使います。  
 (3) 「～に興味がある」 be interested in ~

**問 3** (1) 「私を手伝ってくれませんか。」

- 「すみませんが, できません。」  
 → 「すみません, ごめんなさい」というときは, I'm sorry を使います。  
 (2) 「1年で最も短い月は何ですか。」  
 — 「2月です。」  
 → shortest は short 「短い」の最上級です。

3 文法事項の復習

**問 1** (1) 「あなたのお姉さんは納豆を食べますか。」  
 → 主語が3人称単数で, 一般動詞・現在の疑問文なので, Does を選びます。一般動詞の疑問文や否定文では, 動詞は原形にすることも確認しておきましょう。

# ●● 解説 ●●

- (2) 「沙希と私は中学生です。」  
 → 主語が複数なので、be動詞は are を選びます。  
 be動詞は、主語や時制によって使い分けます。  
 be動詞の種類を復習しましょう。

主語	現在形	過去形
I	am	was
you	are	were
I, you 以外の単数	is	was
複数	are	were

- (3) 「昨日、私は図書館の近くでブラウン先生に会いました。」  
 → yesterday より**過去**の文なので、「会う」の過去形 saw を選びます。

問2 よく使われる疑問詞を復習しましょう。

### 確認しよう!

- When 「いつ」
- Where 「どこに (で)」
- Who 「だれが」
- Why 「なぜ」
- Whose 「だれの (もの)」
- Which 「どちらの」
- What 「何が (を)」
  - \* What time 「何時に」
- How 「どのように」
  - \* How many 「いくつの」
  - \* How much 「(値段が) いくら」
  - \* How long 「どのくらい長く」

- (1) ボブ: 「あなたはたいていどこでテニスをし  
 ますか。」  
 — 綾香: 「公園で (しま) す。」  
 → 綾香がテニスをする場所を答えているので、  
 Where を使います。
- (2) ボブ: 「夏と冬とでは、あなたはどちらが好き  
 ですか。」  
 — 綾香: 「私は冬のほうが好きです。」  
 → 「AとBとでは、どちらが～ですか。」は、  
 〈 Which ～, A or B? 〉を使います。

- (3) ボブ: 「これらはだれの本ですか。」  
 — 綾香: 「それらは私のものです。」  
 → 綾香が本の持ち主を答えているので、Whose  
 を使います。主語が複数なので、be動詞は are

問3 (1) 「太一は夕食の後テレビを見ません。」とい  
 う文にします。主語が3人称単数で、一般動詞・  
**現在**の否定文なので、watch の前に doesn't を  
 置きます。

- (2) 「来週、私の妹は5歳になります。」という文に  
 します。**未来**のことは、〈 will + 動詞の原形 〉  
 を使って表します。is は原形の be にします。  
 未来を表す表現を確認しましょう。

### 確認しよう!

#### ☆ 未来を表す表現 ☆

- ・「～でしょう」、「～しようと思います」と未  
 来のことを言うときは、〈 will + 動詞の原  
 形 〉の形を使う。

〔例〕 I'll be busy next week.

「私は来週忙しいでしょう。」

- ・「～するつもりです」とあらかじめ決めてお  
 いた予定や未来のことを言うときは、〈 be  
 going to + 動詞の原形 〉の形を使う。

〔例〕 I'm going to play tennis tomorrow.

「私は明日テニスをするつもりです。」

- (3) 「バスで (行きました)」の部分をつずねる疑問  
 文を作ればよいので、「先週、里奈はどのように  
 して動物園に行きましたか。」という文にします。  
 「どのようにして～」というときは、How を使  
 います。一般動詞・**過去**の疑問文なので、主語の前  
 に did を置き、went は原形の go にします。

#### 4 英作文

問1 (1) ( How many bags do ) you have?

- 「いくつの～」は、〈 How many + 名詞の複  
 数形 ～? 〉で表します。

(2) I ( did my homework at ) my friend's house  
 last Sunday.

- 「宿題をする」は、do one's homework で表  
 します。「～で」at ～

# 英語

(3) ( Was Tom in the music ) club last year?

→ 「～部に入っている」 be in the ~ club

ここは、be動詞・**過去**の疑問文なので、Was を主語の前に置きます。

**問2** (1) 主語が3人称単数で、**現在**の文なので、「勉強する」study を studies にします。y を i にかえて es を付けることに注意。

(2) 「～である」と状態を表すときは、be動詞を使います。主語が複数で、**過去**の文なので、be動詞は were を使います。

「ひまな」free / 「午後」afternoon

(3) 「～でしょう」と**未来**のことを言うときは、will を使いますが、( ) の数より、We will を短縮形の We'll にします。

「到着する」arrive / 「駅」station

**問3** 「今朝、あなたは何時に起きましたか。」という質問に対して、英語で答えます。「起きる」get up は、過去形の got を使って答えることに注意。「～時に」と言うときは、at ~ を使います。

## 5 長文の読解

### 〔日本語訳〕

みなさん、こんにちは。ぼくの名前は高志です。ぼくは本を読むことが大好きで、たくさんのさまざまな種類の本を読みます。先月、ぼくは水についての本を読みました。ぼくはその本からたくさんのことを学びました。今日、ぼくはそれについて話そうと思います。

水は私たちの生活においてとても大切です。私たちは飲んだり、料理をしたり、入浴したりするのに水を必要とします。私たち1人1人は毎日どのくらいの量の水を使いますか。あなたは知っていますか。私たちは毎日約300リットルの水を使います。

私たちは別の方法でも水を使います。水は食べ物を作り出すのに使われます。たとえば、私たちは1つのハンバーガーを作るのに約1,000リットルの水を必要とします。45グラムの牛肉を作るのに約930リットルの水が使われ、45グラムのパンを作るのに約70リットルが使われます。ぼくはそれを知らなかったのです、とても驚きました。

日本にはたくさんの水があります。しかしながら、他のいくつかの国々においては、人々は簡単に水を手に入れることができません。ときどき、子どもたちは川から水を得るために何時間も歩かなければなりません。それらの子どもたちには学校に行く時間がありません。日本はそれらの国々のいくつかから食べ物を輸入しています。これは、日本が彼らの水を使っていることを意味します。私たちはこれらの問題についてもっと考える必要があります。

**問1** (1) 「高志は何をすることが好きですか。」

→ 本文第1段落1行目より、本を読むことが好きです。

(2) 「高志は水についての本をいつ読みましたか。」

→ 本文第1段落2行目より、先月それを読みました。

**問2** ① 「私たちの」our

② すぐ後に was があることに着目します。ここは、一般動詞・**過去**の否定文なので、didn't を選びます。

**問3** In Japan, ( there is a lot of ) water.

→ 「～がある(いる)」は、there is [ are ] ~ を使って表します。

「たくさんの」a lot of ~

**問4** すぐ前の文 Sometimes children have to walk for hours to get water from rivers. が、その理由です。

**問5** ア 「私たちは1つのハンバーガーを作るとき、約1,000リットルの水を必要とします。」

→ 本文第3段落2～3行目より、○

イ 「日本では、1人の人は毎日約300リットルの水を使います。」

→ 本文第2段落2～3行目より、○

ウ 「日本は他の国々から水を輸入しますが、それらの国々から食べ物は輸入しません。」

→ 本文第4段落4～5行目に注目。日本は他の国々から食べ物を輸入しています。

また、このことは、その食べ物を作り出すために使われた水も(間接的に)輸入していることを意味します。